



高校受験の意義はさまざまあります。西荻塾は其中で「大学受験の準備の場」としての意義に重きを置いています。目の前にある受験というハードルに向き合うこと。自立した学習姿勢を身に付けること。大学受験に通じる基礎学力を身に付けること。志望校合格を第一の目標とし、その先をも見通した指導をしています。



大学受験を見据えた中高一貫の進学塾

公立高校合格を絶対に確保する

当塾では高校入試は大学入試突破の通過点ととらえております。これは、大学入試突破を果たすための環境づくりの意識が高校入試には必要だということです。

では、大学入試突破のための環境として最適な高校選びとはどうあるべきでしょうか。

この点については、都立校をはじめとする公立高校、これがあろう直接な解答ではないでしょうか。理由は費用の低廉さです。

ご存じの通り、大学入試を独学で突破することは極めて困難です。予備校・塾へのコストはほぼ間違いなく計算しておかねばならないでしょう。そうだとすれば、とにかくコストの安い公立校にこだわることは目標との関係から極めて合理性のある選択だと判断するものです。

中高6年間の教育の一貫性

当塾ではもともと大学受験をとらえた長いスパンで受験を一体的に捉えていますから、高校受験後にはそのまま高校部へ「進級」することになります(当塾には中学卒業という概念は存在しません)。そうすると、他塾の場合と異なり受験勉強からの心理的距離が過度に離れることなく、かつ、勉強習慣が薄まり学力が衰えるといった最悪のケースを招くこともなく一貫して受験勉強に邁進することが可能なのです。しかも通いなれた教室、ともに学びあった仲間や講師という身近な環境で勉強を継続できるということから、心身のエネルギー・ロスが可及的に軽減できます。こうした教育の一貫性は当塾の魅力の一つと自負しているところです。

高校受験は大学受験の通過点

冒頭、高校入試は大学受験の通過点、と申しました。つまり、高校入試は、後顧の憂いなく大学受験に立ち向かうための重要な地位を占めているということです。

一貫教育を志向する当塾だからこそ、高校入試を重視するのです。したがって、他塾とはその眼差しは異なります。一回的な受験結果のみ追求することではなく、大学受験結果までをも見据えた成果を追求するのが当塾の高校入試に対するスタンスです。

目的の明確化と手段の最適化!



【小・中学部授業方針】

西荻塾は、授業前も、授業中も、授業後も、自習も、補習も、合宿も、どこまでも正攻法。

反復を無理なくこなせるカリキュラム

■学習内容を年間2周する「西荻メソッド」

それは、学力・得点を身につけるために、もっとも効率の良い方法を追求しようということです。ただでさえ子供たちは部活や習い事で忙しいので、なるべく無駄を省いて最高の結果を手にもらいたい。そこで行き着いたのが西荻メソッドです。細かい内容を省いて簡単に述べると、これは「学習内容を何度も回そう」というものです。少なくとも「2周」は必ず。練り込まれたカリキュラムだから、無理なく学習をすすめることができます。



■「西荻メソッド」によって得られるメリット

～予測可能性と受験勉強のスタイル確立～

その最大のものが、1周済んでいることからくる予測可能性です。人はとかく、未知のものを身につけることについて、ストレスを感じるものです。しかし、1周すべてのものが終わってれば、テストの日までにどのような問題があり、どのような解法を身につければよいか、といった点で予測がつかます。その意味で、粗々でも1周しておくことは、おおまかに学習内容の未知を既知に塗り替えることに他ならないのです。その結果、子どもたちはスムーズにテスト対策に入っていくことができます。

また、受験勉強の本質に迫った勉強スタイルが確立されることも見逃せないメリットです。



通常、学校間でどうしても進度の差が生じるころですが、西荻メソッドにより全員が全範囲を終わらせていれば、無理な進度調整が不要となります。極端な話、学習内容の全体がいずれ定期テストで問われる以上は、全範囲が試験範囲といえます。全範囲に対策を打つということは、毎回の授業をテスト対策とみるべきこととなるでしょう。

このように、テスト対策を理解するとき、それは、中学内容すべてが試験範囲といえる入試に対応する受験勉強と性質の点でほぼ同じものとなります。すなわち、西荻メソッドを貫徹することで、受験勉強の本質に迫った勉強スタイルが養われるといえます。

少人数による対話形式の授業

■常に考えることを求める授業

当塾の授業スタイルは、講師が発問、全員の思考を促したのちにランダムで指名、その応答や新たな視点といった生徒の反応を授業に取り込む、すなわち対話型授業です。こうしたやり取りを通して、当塾の生徒は日ごろの授業の中で常に基礎力を身につけることと思考力を身につけることの双方を実践していることになります。



授業に連動したサポート

■個人塾ならではの柔軟なフォロー体制

当塾ではフォローアップの体制も重視しています。具体的には通塾日以外での個別フォローの実施、自習室開放、常時質問受付。また、自習指導にも力を入れています。生徒それぞれの目標や志望に合わせて、どの教材を・いつまでに・どの程度身に付けるかを具体的に定め、定期的に進捗状況をチェック。

こうしたフットワークの軽さこそが大手塾にない魅力の一つです。行き詰まりや不安などを感じられましたら、とにかく一本、教室へお電話ください。



どこまでも生徒の側に立ちます!



【西荻塾の高校受験合格実績】

■ 2017 年度 (在籍 10 名)

[都立] 武蔵野北, 小金井北, 豊多摩, 広尾, 杉並, 農芸
[私立] 日大二, 國學院, 宝仙理数インター, 淑徳巣鴨, 明星学園
佼成学園, 専修大附属, 聖徳学園, 保善, 東亜学園, 藤村女子
東京立正

■ 2007 ~ 2016 年度

[都立・国立] 西, 立川, 東工大附属, 武蔵, 武蔵野北, 大泉, 富士
駒場, 町田, 豊多摩, 井草, 杉並, 多摩科学技術, 小平, 保谷
杉並総合, 晴海総合, 工芸, 農芸ほか
[私立] 成蹊, 明治学院東村山, 日大二, 日大櫻丘, 淑徳巣鴨, 宝仙理数
明星学園, 佼成学園, 文化学園大杉並, 大成, 保善, 関東国際
日本工業大駒場, 杉並学院, 東京立正, 東亜学園, 錦城 ほか

西荻塾 小・中学部

TEL: 03-6310-1710

杉並区西荻南 2-20-1 松本ビル 2 階
(JR 西荻窪駅南口徒歩 4 分)

<http://www.nishiogi-juku.jp/>

